

# オストメイト生活実態調査報告書 (兵庫県版)

平成24年5月

公益社団法人日本オストミー協会  
兵庫県支部

I . はじめに	2		
II . 調査結果の概要	2		
1. オストメイトの属性	2		
・性別	・居住地	・同居家族	・就労の有無
・術後経過年数	・ストーマの因子	・ストーマの種別	
2. 日常生活上の問題	5		
・生活上の問題や悩み	・困ったこと、場面、内容		
・オストメイトを知られてもよい範囲	・理解してもらおう広報媒体		
・術後の定期検診	・ストーマ外来 (知っているか。受診したことがあるか。要望)		
3. ストーマ装具について	7		
・装具選定の理由	・満足度と理由	・購入先	・交換頻度と交換方法
・パウチの取換え方法	・装具情報入手先	・メーカーや販売店への要望	
4. オストミー協会について	12		
・入会しない理由	・協会を知った理由	・入会してよかったかとその理由	
・会報、インターネット、ホームページの閲覧	・研修会や懇談会への参加		
5. 外出時の不安や要望について	18		
・不安を感じることや内容	・オストメイト対応トイレ	・外出時の要望	
6. 非常災害時の対策について	20		
・災害で困ったことと対策	・災害時の支援	・携帯セルフカード	
7. 老後の不安について	26		
・どのような不安があるか	・世話をしてくれる人	・不安解消の要望	
III . 考察	25		
1. 調査方法	25		
2. 日常生活上の問題	26		
3. ストーマ装具について	27		
4. オストミー協会について	29		
5. 外出時の不安や要望について	30		
6. 非常災害時の対策について	30		
7. 老後の不安について	32		
IV . おわりに	32		
参考：オストメイト生活実態アンケート調査票	33		

## I. はじめに

オストメイトの生活実態把握については全国的には日本オストミー協会（本部）が定期的にアンケート調査を実施していますが、地域的な環境や県民性をふまえて兵庫県内のオストメイトの皆様が抱えている生活上の問題や悩み、兵庫県支部や医療関係者、行政に望むことを広くお伺いして今後の活動に生かしていくため、会員のオストメイトのみならず会員以外も含めて全てのオストメイトの皆さまを対象に本格的なアンケートを実施しました。

なお、調査票の作成や調査結果の分析、報告書の作成、印刷は支部の幹事の中から5名の専任者を選出して作業を行いました。

### ☆ 調査対象と調査方法

- \*配布数 1,000 票（会員500票、会員以外500票）
- \*配布方法 会員には平成23年11月号会報に調査票を同封  
非会員には10月中旬より装具販売店、医療関係者を通じて配布  
（一部の会員には調査票の二重配布があったと考えられる）
- \*回収数 444票（会員 286票 会員以外 158票）
- \*回収率 44.4%（会員 57.2% 会員以外 31.6%）

### ☆ 調査事項

- \*調査対象者の属性
- \*日常生活上の問題
- \*ストーマ装具関係
- \*オストミー協会のこと
- \*外出時の不安や要望
- \*非常災害時の対策について
- \*老後の不安について

### ☆ 調査票

別紙による

## II. 調査結果の概要

アンケートの回収数は444票でした。各設問や項目別の回答数はいずれも下回っていましたので、%表示については母数をn=△△△と併記しています。結腸人工肛門を「コロストミー」、回腸人工肛門を「イレオストミー」、人工膀胱を「ウロストミー」、人工肛門と人工膀胱両方の造設者を「Wストーマ」と表記しました。皮膚・排泄ケア認定看護師は英語表記「WOCN」を用いました。引用した「本部統計」は「第7回オストメイト生活実態基本調査報告書」（平成23年3月）、「ブーケ」はブーケ＜若い女性オストメイトの会＞の「ブーケアンケート2009」です。

### 1. オストメイトの属性

#### (1) 性別（表1）・年齢分布（表2）

年齢分布では70代が37%と一番多く、次に60代（28%）、80代（20%）となっています。平均年齢は会員72.6歳、非会員70.2歳、合計：71.4歳です。

表1 性別

【人】

	会 員	非会員	合 計
男 性	121	105	226
女 性	87	53	140

表2 年齢分布

【%】 n=336

年齢層	会 員	非会員	合計
～19	0.6%	0.6%	0.3%
20～29	0.6%	0.6%	0.6%
30～39	0.0%	1.9%	0.9%
40～49	2.2%	3.8%	3.0%
50～59	4.5%	7.6%	6.0%
60～69	27.0%	29.3%	28.1%
70～79	42.1%	31.2%	37.0%
80～89	19.1%	20.4%	19.7%
90～	4.5%	4.5%	4.5%

## (2) 居住地

表3～表5に居住地と回収が無い（調査用紙の配布が無い）市町を示します。  
神戸地区が100人、阪神南で52人、次に中播磨で42人、阪神北で23人、東播磨で19人、北播磨で18人、その他となっています。

表3 居住地一覧

【人】

神 戸						
西	垂水	須磨	長田	兵庫	中央	灘
17	20	18	8	6	7	7
神 戸			阪神南			阪神北
東灘	北	区不明	芦屋市	西宮市	尼崎市	伊丹市
11	14	19	12	17	36	6
阪神北			東播磨			
宝塚市	川西市	猪名川町	三田市	明石市	播磨町	加古川市
16	4	1	10	19	1	25
東播磨	北播磨					
高砂市	三木市	小野市	加東市	加西市	西脇市	多可町
5	17	1	2	4	4	1
中播磨		西播磨				但馬
姫路市	福崎町	太子町	たつの市	赤穂市	宍粟市	朝来市
47	1	2	4	2	2	4
但 馬		丹 波	淡 路			
養父市	豊岡市	篠山市	洲本市	淡路市	南あわじ市	
6	8	2	3	2	3	
大阪府	富山県	香川県	長崎県	記入なし		合計
3	1	1	1	40		440

表4 居住地の率

【%】 n=400

神戸市	その他の市	町	他府県
31.7	65.8	1.0	1.5

表5 集計が無い市町

稲美町	市川町	神河町	相生市	上郡町
佐用町	香美町	新温泉町	丹波市	

(3) 同居家族 (表6)

「配偶者と同居」が52%と半数を占め、次に「配偶者と配偶者以外の家族」が18%で、「ひとり暮らし」も16%と高齢化の実態を表しています。

表6

【%】 n=366

配偶者と同居	配偶者と配偶者以外の家族	配偶者以外の家族	ひとり暮らし	その他
52	18	12	16	2

(4) 就労の有無 (表7)

「仕事をしていない」が74%、「仕事をしている」が26%でした。

表7

【%】 n=288

仕事をしている	仕事をしていない
26	74

(5) 術後経過年数 (表8)

会員では「10年～20年未満」が30%と一番多く、次に「20年以上」(24%)、「5～10年未満」(21%)となり、非会員では「3年未満」が30%、次に「3～5年未満」(20%)「5～10年未満」(18%)と会員の経過年数が長く、非会員の経過年数は短いことが結果に表れました。

表8

【%】 n=会員 195 非会員 149 合計 344

	3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上
会員	13.3	13.3	20.5	29.2	23.6
非会員	29.5	19.5	18.1	14.8	18.1
全体	20.3	16.0	19.5	23.0	21.2

(6) ストーマの原因疾患 (表9)

表9

【%】 n=344

大腸がん	膀胱がん	外傷・その他	潰瘍性大腸炎	子宮がん	クローン病
65.0	17.5	5.9	4.9	2.4	1.3
先天性疾患	家族性ポリポージス	卵巣がん	その他のがん	その他の炎症性疾患	わからない
1.1	0.5	0.5	0.5	0.0	0.3

(7) ストーマの種別 (表 10)

表 10

【%】 n=369

コロストミー	ウロストミー	イレオストミー	Wストーマ	その他
71	18	7	3	1

## 2. 日常生活上の問題

(8) 生活上の問題や悩み (表 11)

「一人でストーマ管理ができなくなった時の不安」が25%と、4分の1に上ります。次に、「装具の漏れ」、「臭い」、「皮膚のただれ、かゆみ」などを合わせると42%のオストメイトが日常生活の管理・ケアに関する悩みを持っています。

表 11

【%】 n=975:複数回答

<その他の悩み>

- ・トイレの問題 (回数等)。
- ・音漏れ。
- ・自分で装具が付けられないので漏れた時が不自由である。
- ・身体障害者なので1人では装具の取替えができない。
- ・体力低下時のストーマ管理。

一人でストーマ管理が出来なくなった時の不安	24.5
皮膚のただれ、かゆみ	13.1
装具の漏れ	12.8
臭い	10.4
災害時の装具の補給	10.2
転移などを含む再発	7.0
装具の費用負担額	5.7
後期合併症	3.4
経済的不安	3.3
性機能の低下や不全	2.7
相談できる人が身近にいない	2.5
ストーマ管理が上手く出来ない	1.9
家庭内や職場での人間関係	0.8
その他	1.7

(9) オストメイトであることで困ったことがありましたか (表 12)

「あった」との回答が63%、「なかった」が37%でした。

表 12

【%】 n=366

あった	63
なかった	37

(10) 困ったことはどのような場面ですか (表 13)

「外出先で」という人が半数を超えます (58%)。次に「家庭や家族で」(15%)、「職場で」(10%)と続きます。具体的な内容は下記の通りです。

<その他>

- ・旅行、ゴルフ。
- ・中学生～高校生の時代、思春期。
- ・不安で遠出が出来ない。

表 13

【%】 n=296

外出先で	58
家庭や家族で	15
職場で	10
近所付き合いで	6
病院や施設で	6
その他	5

(11) 困った事の内容

- ・外出時（旅行含む）トイレが見つからない時が多い（和式だったりする）。
- ・入浴時、フレンジが外れて漏れる。 ・処理する場所が見つからない。
- ・会議中・コンサートなど静かな時に突然音が出て恥をかいた。
- ・乗り物に乗車中、大量の便が出て処理を早くしたかった。
- ・バスツアーで次のトイレ休憩場所まで我慢するのに困った。
- ・友人と温泉に行った時一緒に風呂に入れない。
- ・家族以外の人と食事が出来ない。ガスの音がいつ出るか分からない。
- ・求職時の面接で内部障害である事。特に食品関係では偏見があると思った。
- ・外国の空港検査官にストーマを理解してもらえなかった。

(12) オストメイトであることをどの範囲まで知られてもかまわないですか（表 14）

「誰に知られてもかまわない」が38%で、本部統計の会員1.4%、非会員0.7%と比較して大きな差があることが特徴となっています。「誰にも知られたくない」という人は3%（本部統計1%）でした。 表 14 【%】 n=会員 210 非会員 156 合計 366

<その他>

- ・手術に際し心配して下さった方。
- ・同じ境遇の人なら良いです。

	会員	非会員	全体
誰にも知られたくない	2.4	3.8	3.0
家族だけにしておきたい	26.2	31.4	28.4
友人、知人まではかまわない	28.6	22.4	26.0
職場の人たちもかまわない	1.4	3.2	2.2
誰に知られてもかまわない	39.0	37.8	38.5
その他	2.4	1.3	1.9

(13) オストメイトを社会的に理解してもらうためにどのような方法が望ましいですか（表 15）

「テレビ・ラジオ」が32%と最も多くなっています。次に「自治体の広報誌／市民講座など」そして「新聞」、「病院での啓発」と続きます。

<その他>

- ・マスコミや広報誌等でPRしてもらわなくてよい
- ・なった人にしか分からない。
- ・本人自身が周りの人に事実を話して理解してもらう。
- ・NHK夜の8：30～健康番組で。

表 15

【%】 n=453：複数回答

テレビ／ラジオ	31.8
自治体の広報誌／市民講座など	19.4
新聞	17.9
病院での啓発	16.8
インターネット	6.0
ポスター／パンフレット	3.8
その他	4.4

(14) 手術後定期的に検診を受けていますか（表 16）

74%の人が「受けている」と答えており、比較的術後管理はしっかり行われていると思われます。

表 16

【%】 n=365

受けている	74
受けていない	26

(15)受けていないのはなぜですか (表 17)

「健康に自信がある」との回答が31%、「その他」が55%ですが、術後の年数が長くなるにつれて定期的には受けていない人が多いことが伺えます。

表 17 【%】 n=87

<その他>

- ・初期の頃は受けていたが、かなり年数が経ったので。
- ・再発しても手術は受けない。
- ・異常時に病院へ。
- ・出血、下痢が続くとき。

健康に自信がある	31
健診がこわい	8
信用できない	4
経済的理由	2
その他	55

(16)ストーマ外来を知っていますか (表 18)

「知っている」人は会員で89%、非会員で70%の人が知っています。「知らない」人が非会員では30%に上ります。

表 18 【%】 n=会員 209 非会員 155 合計 354

	会員	非会員	全体
知っている	89	70	81
知らない	11	30	19

(17) ストーマ外来を受診したことがありますか (表 19)

53%が受診したと答えており、ストーマ外来はかなり浸透していると思われます。

表 19 【%】 n=会員 208 非会員 157 合計 365

	会員	非会員	全体
ある	52	55	53
ない	48	45	47

(18) ストーマ外来への要望

- ・WOCNが具体的な事を知ってほしい (オストメイトとの関係をもっと積極的にするべき)。
- ・ストーマ外来のある病院では、手術を行った患者にWOCNから月1、2回位講習会を開いて欲しい。
- ・予約以外でもトラブル時に特に診て欲しい。調子の良い時に予約しても仕方がない。
- ・もう少し気軽に相談出来る所であってほしい、少し敷居が高い。
- ・医者に聞けない事も聞けて安心できる (分からない事も含めて)。
- ・定期的にストーマ外来に通っており、担当看護師さんから適切な指導を受け、適切なアドバイスしてくれるので、安心感があり感謝している。
- ・各市町に専門のストーマ外来を早急に設けてほしい。
- ・手術直後以外の受診を余り必要としない雰囲気がある。
- ・空いている部屋を利用するという形を取っているので肩身が狭い。

### 3. ストーマ装具について

(19) 装具選定の理由 (表 20)

「入院中から使用している」「医師やWOCN、看護師等に勧められたから」が多く、合わせて40%の回答を占めます。

またその理由として「扱い やすいから」「皮膚に安心だから」「製品サンプルを使用してよかったから」との回答でした。



表 20

【%】 n=832:複数回答

## &lt;その他&gt;

- ・病院指定のものだから。
- ・薄いから。
- ・色々試してみて今の物に落ち着いた。
- ・そんなにサンプルに出会う機会が少ないので現状で辛抱。

入院中から使用しているから	23.4
扱いやすいから	12.4
皮膚に安心だから	11.8
製品サンプルを使用して良かったから	11.7
WOCNに勧められたから	10.0
使用中の漏れがないから	6.7
粘着力が強いから	6.5
外来で医師や看護師に勧められたから	5.6
値段が安いから	2.3
販売店で勧められたから	1.7
オストミー協会会報の広告・情報誌を見て	1.7
販売業者のサービスが良いから	1.6
オストメイトの会で勧められたから	1.1
知り合いのオストメイトから勧められたから	0.7
メーカーの営業マンに勧められたから	0.7
わからない	0.2
その他	1.8

## (20) 装具の満足度 (表 21)

「満足」「まあまあ満足」という人は78%。「不満」「やや不満」という人は8%でした。

「やや不満」では非会員の率が高く、会員との間に開きがあり交流や相談の場が少ないのではと思われます。

表 21

【%】 n=会員 210 非会員 157 合計 367

	会員	非会員	全体
満足	13.3	14.6	13.9
まあまあ満足	65.7	63.7	64.9
どちらともいえない	14.8	10.8	13.1
やや不満	4.8	10.2	7.1
不満	1.4	0.6	1.1

## (21) 「満足」「まあまあ満足」の理由 (表 22)

「かぶれが少ない」が20%で満足度の一番に挙げられています。次に「装着しやすい」が16%で「取扱が容易」「溶けにくく漏れない」「剥がす時剥がしやすい」と続きます。

## &lt;その他&gt;

- ・トラブルがなかった。
- ・自分で装着するため、慣れている。
- ・週に1回程度の取換えで済むから。
- ・可動式になっている。
- ・ストーマ周囲が凹んでいるので、凸面板使用の為コストが高いが漏れない。
- ・便を出しやすい。
- ・他の物を知らない。

表 22

【%】 n=690:複数回答

かぶれが少ない	20.1
装着しやすい	16.4
取り扱いが容易	14.9
溶けにくく漏れない	11.2
剥がす時に剥がしやすい	11.0
装着感がよい	8.1
臭いが漏れない	6.5
長持ちする	4.8
面板が大きい	2.2
面板が小さい	1.9
その他	2.9

(22) 「不満」「やや不満」の理由 (表 23)

不満の一番は「値段が高い」(20%)、その他には「臭い/漏れがある」「かぶれやすい」「溶けやすく漏れやすい」と続きます。

<その他>

- ・長さの調節が出来ると良い。
- ・たまに不良品がある。
- ・もう少し穴の小さい物が欲しいが、他のメーカーも調べたが無い。

表 23

【%】 n=87:複数回答

値段が高い	19.5
臭い/漏れがある	16.1
かぶれやすい	16.1
溶けやすく漏れやすい	16.1
装着感が悪い	6.9
装着しにくい	3.4
面板が大きい	3.4
面板が小さい	2.3
取扱がむずかしい	2.3
剥がす時に剥がしにくい	1.1
その他	12.6

(23) 装具の購入先 (表 24)

「装具販売店からの購入」が89%とほとんどの人が販売店から購入しています。

表 24

【%】 n=367

装具販売店	88.8
メーカーの直販	8.2
薬局	1.6
病院売店	0.8
わからない	0.5
その他	0.0

(24) 装具の交換頻度 (表 25)

ワンピースで最も交換頻度が多いのは「3日に1回」で24%を占めています。

次に「2日に1回」(23%)「4日に1回」(21.6%)と続きます。また僅かながら「5日に1回」「それ以上」もありました。

表 25

ワンピース

【%】 n=会員 117 非会員 87 合計 204

	会員	非会員	全体
1日1回	21.4	14.9	18.6
2日1回	23.1	23.0	23.0
3日1回	22.2	26.4	24.0
4日1回	20.5	23.0	21.6
5日1回	6.8	6.9	6.9
それ以上	6.0	5.7	5.9

ツーピース (面板) では、「4日に1回」の交換が31.4%と最も多く、次に「3日に1回」(21.3%)「5日に1回」(20%)となっており、ワンピースより1日長く持っていることが分かります。

ツーピース (面板)

【%】 n=会員 98 非会員 71 合計 169

	会員	非会員	全体
1日1回	3.1	1.4	2.4
2日1回	7.1	8.5	7.7
3日1回	19.4	23.9	21.3
4日1回	34.7	26.8	31.4
5日1回	20.4	19.7	20.1
6日1回	15.3	4.2	10.7
それ以上	0.0	15.5	6.5

ツーピース (袋) 【%】 n=会員 89 非会員 67 合計 156

ツーピース (袋) の交換では、「3日に1回」(23.7%)と「4日に1回」(22.4%)がやや同じ割合で、続いて「2日に1回」「5日に1回」(16.7%)となります。

「7日に1回」「それ以上」との回答も5%ありました。

	会員	非会員	全体
2日1回	10.1	25.4	16.7
3日1回	21.3	26.9	23.7
4日1回	25.3	17.9	22.4
5日1回	18.0	14.9	16.7
6日1回	13.5	4.5	9.6
7日1回	2.2	9.0	5.1
それ以上	9.0	1.5	5.8

(25) 装具の交換方法 (表 26)

「自分で換えている」人が78%と圧倒的に多いことが分かります。

<その他>

- ・ヘルパー
- ・デイサービス
- ・毎回家族と一緒に替えている。

表 26

【%】 n=369

自分で換えている	78
いつも家族に換えてもらっている	12
時々家族に換えてもらっている	7
その他	3

(26) 家族に換えてもらっているのは何故ですか (表 27)

「体が不自由なため」は非会員が45%、会員が14%でした。「そのうち自分でも換えようと思っている」と「自分でできるが面倒」は会員が68%、非会員は19%と対照的でした。介護を必要とするようになった時の不安が予想されます。

表 27

【%】 n= 会員 28 非会員 31 合計 59

	会員	非会員	全体
そのうち自分でも換えようと思っている	50	16	32
自分でできるが面倒	18	3	10
身体が不自由なため	14	45	31
家族に知ってもらうため	4	10	7
その他	14	26	20

<その他>

- ・お腹が出っ張って見づらいから。
- ・高齢の為一人で出来ない。
- ・斜めから装具を見ると光って穴が見えないから。
- ・家族がいない時は自分で取り換える。
- ・自信がないから。
- ・出来ないから (目が不自由な為)。

(27) パウチの取換え方法「ツーピース」(表 28)

「使い捨てにしている」人は52%となっています。「そのまま数回使用している人」「便だけ捨てて洗ったりして数回使用している」人は合わせて37%います。これは交換が3日～5日という人の中に反映されていると思われます。

表 28

【%】 n=226

①使い捨てにして新しいものに取り換えている	52
②便だけ捨ててパウチはそのまま数回使用している	24
③便だけ捨ててパウチはそのまま、またはすすいだり、洗ったりして数回使用している	13
④その他	11

(28) 上記 (27) で②、③にしている理由 (表 29)

「捨てるのがもったいないから」という人が54%と多く、また、そのことによって「清潔感や臭いがなく落ち着く」(31%)という事が連動していると想像されます。「装具の支給額が不足しているから」も10%の人が答えています。

表 29

【%】 n=会員 97

繰り返し使用できるのに捨てるのはもったいないから	54
清潔感を感じたり、臭いの心配がなく落ち着くから	31
ストーマ装具の支給額が不足しているから	10
その他	5

(29) 装具の情報入手先 (表 30)

会員は「会報」「懇談会・研修会」からが約半数を占め、次に「医療機関や看護師から」情報入手される人が多く、非会員は「かかりつけの医療機関や看護師から」「装具販売店」からの情報入手が65%を占めています。

表 30

【%】 n= 会員 280 非会員 152 合計 432

	会員	非会員	全体
会報	23.2	0.7	15.3
懇談会／研修会	20.7	0.7	13.7
かかりつけの医療機関／看護師	16.8	44.1	26.4
販売店	16.4	21.1	18.1
特に入手はしていない	8.2	25.7	14.4
オストミー協会のホームページを活用	7.5	2.0	5.6
オストメイト仲間	3.2	1.3	2.5
情報を入手できなくて困っている	1.1	1.3	1.2
その他	2.9	3.3	3.0

&lt;その他&gt;

- ・インターネット
- ・メーカーのホームページ

(30) 装具販売店や装具メーカーに対する要望、提案

## 【装具の費用】

- ・市の補助を受け助かっているが、補助のない時の費用負担は大きすぎる。自己負担0円にしてほしい。
- ・価格が高い。安くしてほしい。
- ・販売店によって価格が違う。
- ・消臭剤は一般の消臭剤と比較しても高い。

- ・価格が異常に高い。現在の半値あたりが適正だと思う。

#### 【情報】

- ・市に申請してから申し込むとかなり遅く手に入りにくい（自費購入ならすぐ買える）。
- ・新しい情報を提供してほしい。新情報があれば商品を送るとき同封してほしい。
- ・新商品のサンプルを容易に入手できるようにしてほしい。
- ・会報に広告案内を載せて欲しい。

#### 【製品への要望】

- ・排出口のシールをもっと離れないようにしてほしい。
- ・臭い漏れのない装具を開発してほしい。
- ・各社製品の規格、サイズの不統一。ツーピースの場合、穴サイズが異なり、サイズが同じで他社の製品とでは合わない。それぞれ特許があって難しいと思うが何とか統一してほしい。
- ・入浴時に使用しやすい製品の開発（面板も袋も濡れないカバー等）。
- ・ガス抜きが出来て、衣類を汚さずにすむ装具を希望。
- ・装具の面板で穴の数を増やして欲しい。
- ・ウロストーマ用袋を使用しているが、排尿のコックが大きすぎて足及び皮膚に触れて痛い。もう少し柔らかくて簡単に排尿出来る装具を望む。
- ・女性用や身体の小さい人の為に凸面板でも、もう少し便袋の小さい物・袋の音がしない工夫・臭いもしない工夫をしてほしい。
- ・面板の穴を小さく出来ないの困っている。隙間を埋めるパウダーよりスプレーの様なものはないか。
- ・時々痒くなりますが、ならない品質があればいいと思います。
- ・Q社の装具Rは消臭効果が低い。面板が固い、薄い。
- ・ストーマ装具を装着し、4日位臭わない対策。

#### 【販売店やメーカーに対して】

- ・カード決済が出来るようにしてほしい。
- ・装具の品質保証の表示。
- ・実際に使用している私たちの意見を具体的に提案できる機会を設けてほしい。
- ・品質改良がされたとき、その内容を知らせてほしい。改良時説明書を同封する等。
- ・新情報があれば商品を送るときに同封してほしい。
- ・販売店に在庫があるようにしてほしい。1週間以上待たされると困る。
- ・未使用でも返品に応じてくれない。

## 4. オストミー協会について

(31) 回答者における会員の比率（表 31）

「会員」57%、「非会員」43%の割合でした。

表 31

【%】 n=368

会 員	57
非会員	43

(32) 協会に入会しない理由（表 32）「非会員のみ」

「オストミー協会があるの知らなかった」「どのような活動をしているか知らない」を合わせると約半数の人が知らないとの回答でした。次に「ストーマケアが順調だし、困ったことや悩みもないから」と続きます。

表 32

【%】 n=158

ストーマケアが順調だし、困ったことや悩みもないから	37
オストミー協会があるのを知らなかったから	29
どのような活動をしているか知らないから	19
会費が高いから	6
入会したいが方法が分からないから	4
その他	5

## &lt;その他&gt;

- ・他人に一人でも知られたくないから。
- ・ストーマ外来以外にストーマの話を知りたがらない。頭から消したい。
- ・気分的に入会する気にならない。
- ・恥ずかしいから。
- ・人見知りなので同年代の人がいるのか不安。
- ・ストーマ外来を受けているしまだ8ヵ月だから。
- ・相談はストーマ外来の看護師にしています。
- ・ブーケの会に入っているから。
- ・一回参加したが愚痴ばかり聞いたので入会しない。
- ・山間部の為、活動に参加出来ないから。

## (33) オストミー協会を知った理由 (表 33)

「病院」で知った人が約6割、次いで「装具販売店／メーカー」の順でした。やはり手術された病院の医師・W O CNの方の紹介が大きいと思われる。

表 33

【%】 n=225

病院	60
装具販売店／メーカー	13
家族／友人	9
インターネット	6
新聞	5
オストミー協会のポスター／チラシなど	2
役所の福祉窓口	1
その他	4

## (34) オストミー協会に入られて良かったですか (表 34)

「良かった」と「まあまあ良かった」を合わせると、9割の方が満足されています。

表 34

【%】 n=203

良かった	70
まあまあ良かった	19
どちらでもない	10
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
その他	1

## (35) 上記の理由

- ・オストメイトに関して多方面の情報を定期的に送付して下さり、大変良い情報源です。
- ・研修会に参加するたびに良い情報が得られた。精神的にも安定する。
- ・良い友達が多く出来たこと。仲間と悩みが言え、理解してもらえ精神的な支えになっている。

- ・オストメイトに対する行政の動きや福祉の情報などが入手でき、スローメイクアの関連の情報がいち早く得られること。
- ・研修会で病院の先生に聞けなかった事をゆっくり聞ける。
- ・障害年金等の情報を教えて頂き、手続きが出来て生活の補助となった。
- ・自分がハンデを持つことを自覚する機会となった。原点に戻れる。
- ・オストメイト対応のトイレが増えている（協会の活動）。
- ・多くの会員と直接会話が出来、参考になる事が多い。先生方の講演会で関連知識も多く得る事が出来ました。

(36) 支部会報「オストメイトひょうご」について「会員のみ」(表 35)

「いつも読んでいる」との回答は88%、「読んだことがある」のは11%で、殆どの方が読まれている事になります。

表 35

【%】 n=210

いつも読んでいる	88
読んだことがある	11
見たことがない	1

(37) 会報を読まれてのご感想は「会員のみ」(表 36)

「満足」、「やや満足」を合わせると87%でした。

表 36

【%】 n=193

満足	52.8
やや満足	34.2
どちらでもない	8.8
やや不満	0.0
不満	0.5
わからない	2.6
その他	1.0

(38) インターネットは利用されていますか (表 37)

高齢者が多い為か、「利用している」との回答は約24%でした。

表 37

【%】 n=200

利用している	24
利用していない	75
家族が利用して必要な情報を教えてくれる	1

(39) 「利用している方」は本部や県支部のホームページを見ますか (表 39)

「よく見る」、「見たことがある」を合わせると約半数でした。

表 38

【%】 n=63

よく見る	10
見たことがある	44
見たことがない	46

(40) ご覧になった方の満足度は（表 39）

表 39

【%】 n=46

約半数の方が「満足」、「やや満足」と回答されています。

満足	16
やや満足	37
どちらでもない	44
やや不満	3
不満	0

(41) 会報やインターネットではこういったものをご覧になりたいですか（表 40）

知りたい情報として、「ストーマケアの情報」、「装具の新商品情報」、「オストメイトの体験談」の順でした。

まだまだ装具のトラブルがあったり、他に良い商品がないか、また他の人はどういう気持ちで乗り切ったのだろうか等が伺えます。

表 40

【%】 n=会員 350 非会員 18 合計 368

	会員	非会員
ストーマケアの情報	22.0	27.8
オストメイトの体験談	18.6	0.0
装具の新商品情報	18.3	27.8
福祉情報	14.3	16.7
研修会等の講演内容	14.0	11.1
相談/悩みのQ&A	11.7	16.7
その他	1.1	0.0

(42) 兵庫県支部主催の研修会や体験懇談会・相談会に参加されたことがありますか（表 41）

この質問は会員と非会員に大差が生じました。

会員で「参加したことがある」は86%、非会員では7%、

会員で「参加したことがない」は13%、非会員では41%、

会員で「知らない」は1%、非会員では52%でした。

やはりオストミー協会の呼びかけあるいは会報誌で情報を知った方の参加が大きいと思われます。

表 41

【%】 n=会員 216 非会員 8 合計 224

	会員	非会員
参加したことがある	86	7
参加したことがない	13	41
知らない	1	52

(43) 参加したことがある方は参加してよかったですか（表 42）

「よかった」「まあまあよかった」を合わせると会員では約9割の方が評価してくださっています。

非会員では「あまりよくなかった」「よくなかった」が約半数を占めています。

表 42

【%】 n=会員 178 非会員 8 合計 186

	会員	非会員
よかった	54.2	14.3
まあまあよかった	36.3	14.3
あまりよくなかった	6.1	28.6
よくなかった	1.1	28.6
とくに感想はない	0.0	14.3
その他	2.2	0.0



(44) 参加した方は何で知りましたか (表 43)

表 43

【%】 n=会員 216 非会員 8 合計 224

「個人宛の案内状」と「支部会報誌」で約9割の方が知る事となります。

	会員	非会員
個人宛の案内状	47.7	12.5
支部会報	40.7	0
病院/WOCN	4.2	37.5
装具販売店	3.7	37.5
新聞	1.9	12.5
ホームページ	0.9	0
役所の広報誌	0	0
福祉窓口	0	0
その他	0.9	0

(45) 参加した印象はどうでしたか (表 44)

表 44

【%】 n=会員 178 非会員 8 合計 186

「よかった」と「まあまあよかった」を合わせると会員では約9割の方が満足されています。一方、非会員では37%で、「あまりよくなかった」「よくなかった」が半数の意見でした。

	会員	非会員
よかった	51.1	12.5
まあまあよかった	42.1	25.0
あまりよくなかった	1.7	37.5
よくなかった	0	12.5
とくに感想はない	2.8	12.5
その他	2.2	0

(46) 今後の研修会や体験懇談会にはどのような事を望みますか (表 45)

「今のままでいい」が一番多く、次に「ストーマ種別に分けた内容にしてほしい」の回答でした。非会員では「個別相談の強化」を4割の方が希望されました。

表 45

【%】 n=会員 225 非会員 85 合計 310

	会員	非会員
今のままでよい (特に要望はない)	33.0	38.5
ストーマ種別に分けた内容にしてほしい	19.3	7.7
個別相談の強化	14.2	38.5
講演内容の拡充	12.3	0.0
内容のレベルアップ	8.0	0.0
もっと回数を増やし開催地域を広げてほしい	5.7	0.0
参加者全員がもっと発言出来る時間がほしい	2.4	7.7
その他	5.2	7.7

(47) 研修会、懇談会の他、よろず相談室、電話相談、ストーマ相談室、もくれんの会、日帰り／一泊旅行等行っていますが、ご存じですか。(表 46)

この質問でも会員と非会員と大きく差が出ています。会員で「知っている」は74%、非会員では8%、会員で「参加したことがある」は21%、非会員では2%、会員で「知らない」との回答は5%、非会員では89%でした。

表 46

【%】 n=会員 225 非会員 85 合計 310

	会員	非会員
知っている	73.8	8.2
参加したことがある	20.9	2.4
知らない	5.3	89.4

(48) 「知っている」「参加」された方は次のどの行事ですか (表 47)

表 47

【%】 n=会員 219 非会員 6 合計 225

「日帰り／一泊旅行」「ストーマ相談室」「もくれんの会」がほぼ同じ割合で、続いて「よろず相談室」となっています。会員同志の悩みや体験、また近況報告等を楽しい行事を通して共有出来ているように思われます。非会員では「ストーマ相談室」が3割強を占めています。

	会員	非会員
日帰り／一泊旅行	22.8	16.7
ストーマ相談室	22.4	33.3
もくれんの会	21.5	16.7
よろず相談室	9.2	0.0
電話相談	7.3	16.7
その他	6.8	16.7

(49) 参加した印象はどうでしたか (表 48)

表 48

【%】 n=会員 108 非会員 4 合計 112

「よかった」「まあまあよかった」を合わせると会員では9割の方が満足されています。非会員では75%の方が満足との回答でした。

	会員	非会員
よかった	61.1	25.0
まあまあよかった	31.5	50.0
あまりよくなかった	0.9	0.0
よくなかった	0.9	0.0
とくに感想はない	2.8	25.0
その他	2.8	0.0

(50) その他、オストミー協会（兵庫県支部）へのご要望、ご意見をお持ちでしたらご自由にお書き下さい

- ・非会員にも研修会等への参加を広報できるようにしてほしい。
- ・西宮、尼崎、伊丹など県の東部でも研修会をやってほしい。出来れば土曜日が良い。
- ・研修会等の終了前に「会」に対する要望コーナーを設けてほしい。
- ・マネキン等を使って装具の取換えなどの説明をしてほしい。
- ・回腸（小腸）人工肛門は3級にならないものか。
- ・春、秋と日帰りでハイキングを兼ねた親睦会がいい。
- ・会報の記事内容を出席していない会員が読んでも分かるような内容にしてほしい。
- ・各年代に即した個別活動を充実させ、集う場を確立するようにしてほしい。
- ・ストーマの交換をヘルパーさんに是非やらしてもらえよう運動を強化して下さい。

## 5. 外出時の不安や要望について

(51) 外出時に不安を感じることはありますか (表 49)

「少し不安を感じる」が約4割で、次に「時々不安を感じる」、「常に不安を感じる」を合わせると86%の人が不安を感じています。

表 49

【%】 n=360

常に不安を感じる	21.7
少し不安を感じる	38.6
時々不安を感じる	25.8
不安を感じない	13.9

(52) どのようなことに不安を感じますか (表 50)

「トイレの心配」、「装具のはずれ」、「便の漏れ」、「臭い／音 (ガス)」、「静かな会場」、「視線」を合わせると 91.6%になり、いかにストーマの具合に気を使いながら外出しているかがうかがえます。

表 50

【%】 n=会員 329 非会員 323 合計 652 複数回答

<その他>

- ・おならで袋がパンパンになる事があります。
- ・漏れが不安。
- ・外出の時、近くにトイレがなく尿がパンパンになって限度になると破裂の恐れがある。
- ・葬儀、結婚式の時。
- ・温泉。

	会員	非会員	全体
トイレの心配	28.3	23.2	25.8
装具のはずれ	22.2	22.3	22.2
便の漏れ	20.1	16.7	18.4
臭い／音 (ガス)	18.2	18.3	18.3
交通機関 (混雑／渋滞)	12.5	3.7	6.1
体調の急変	11.9	6.2	6.1
演奏会／講演会など静かな会場への出席	6.7	3.7	5.2
体力	5.2	2.5	3.8
視線	1.5	1.9	1.7
その他	1.8	1.5	1.7

(53) オストメイト対応トイレをご存知ですか (表 51)

会員ではほとんどの人が「知っている」と回答。非会員で「知っている」は約半数の人で会員と非会員で明らかに差が見られました。

表 51

【%】 n=会員 272 非会員 115 合計 387

	会員	非会員	全体
知らない	3.3	51.3	17.6
知っている	96.7	48.7	82.4

(知っている人の内訳)

(よく利用する)	15.4	8.8	14.0
(時々利用する)	33.0	34.0	33.2
(利用したことがない)	51.6	58.0	52.8

(54) 利用しない理由 (表 52)

前問で「利用したことがない」人の約 4 割の方が、「排泄物の処理は一般のトイレでできるから」で、次に「オストメイト対応トイレの場所が分からないから」と続きます。「オストメイト対応トイレの使い方が分からないから」が会員で 15.1%あります。

表 52

【%】 n=会員 126 非会員 113 合計 239

	会員	非会員	全体
排泄物の処理は一般のトイレでできるから	38.9	43.4	41.0
必要な時にオストメイト対応トイレの場所がわからないから	13.5	26.5	19.7
外出中に困ったことがないから	21.4	9.7	15.9
オストメイト対応トイレの使い方がわからないから	15.1	9.7	12.6
使用時間が長くなるのでドアの外が気になるから	4.8	6.2	5.4
その他	6.3	4.4	5.4

&lt;その他&gt;

- ・知らないから。
- ・余り外出しない。
- ・ある事すら知らない。
- ・オストメイトと思われるのが嫌だから。
- ・最近知ったが、利用することに気を使う。

(55) オストメイト対応トイレを多くの場所に設置してほしいですか (表 53)

「はい」と答えた方が70%で、「わからない」が27%でした。多くの方が設置を望んでおられました。

表 53

【%】 n=会員 191 非会員 134 合計 325

	会員	非会員	全体
はい	74.9	62.7	69.8
いいえ	2.6	4.5	3.4
わからない	22.5	32.8	26.8

(56) どのような場所に設置を希望ですか (表 54)

駅、公共施設、行楽地等、外出時によく立ち寄る場所を希望されています。

表 54

【%】 n=62:複数回答

&lt;その他&gt;

- ・ホテル・スーパー

駅	25.3	公園	7.5
公共施設	20.2	駐車場	5.9
行楽地	13.4	娯楽施設	5.1
病院	10.8	学校	1.6
繁華街	8.8	その他	1.4

(57) 外出時の不安解消について自治体やオストミー協会への要望

【会員】

- ・車いすトイレはあっても多機能トイレが少ない。
- ・ウォシュレットトイレ、洋風トイレの便器を多くしてほしい。
- ・各交通機関、主要駅には全て設置してほしい。
- ・公共交通機関に、いまだオストメイト対応トイレを設置していない駅(設置していても不備)もあり、出来るだけ多く設置するように働きかけをお願いしたい。
- ・外出時や緊急時に装具が受け取れる方法などを情報としてPRしてほしい。
- ・理解、協力。
- ・オストメイト対応トイレを関係者以外の方が使用されないように明示すること。
- ・オストメイト対応トイレが大分増えてきました、ありがたいことです。さらに増えますよう働きかけをお願いします。

- ・清掃が不十分なトイレが時々あるので、こまめに清掃していただければありがたい。

【非会員】

- ・オストメイト対応トイレが普通のように設置される事を望みます。
- ・障害があると見てもらえないので駐車場などに困る。駐車場が障害者として止められるようになるとうれしい。
- ・ストーマ装具を付けているがどれだけ多くの人がいるのか？見た目では分からない方が多いという事を健常者に知ってほしい。
- ・あらゆる場所に清潔な対応トイレが設置されていると有難いです。
- ・駅などによく利用する所のトイレをもっと洋式を増やして欲しい。トイレトペーパーもよく使うので設置しておいてもらいたい。
- ・現在はあちらこちらにオストメイト用のトイレがあつて良くなったなと思います。昔の事を思うと、今のオストメイトは幸せです。

6. 非常災害時の対策について

(58) オストメイトになってから災害にあいましたか (表 55)  
「ない」と答えられた方が殆どで87%を占めています。

表 55 【%】 n=349

	件数	%
ある	46	13
ない	303	87

(59) 災害時に困られたことは何ですか (表 56)

表 56 【%】 n=117 複数回答

トイレ、水の確保、装具の確保、装具の交換と続きます。  
<その他>  
・とにかく大変で死にたいくらい苦労した。

トイレ	27.4
水の確保	27.4
装具の確保	23.1
装具の交換	19.7
その他	2.6

(60) 災害時を想定した装具の対策をされていますか (表 57)

表 57 【%】 n=117 会員 210 非会員 143 合計 353

「特にしていない」が56%、「している」が43%で、危機感を余り感じていないと思われます。

<その他>

- ・何より一番に持つて出る。
- ・1か月分は余分にあるようにしている。
- ・どの鞆にも少しずつ入れている。

	会員	非会員	全体
している	51.0	30.1	42.5
特にしていない	48.1	67.8	56.1
その他	1.0	2.1	1.4

(61) 「している」方はどのような対策をされていますか (表 58)

表 58 【%】 n=173

装具の保管が約9割を占めています。

<その他>

- ・ 1年分の装具はある。自費で用意している。
- ・ 数回分の必要種類を袋に入れている (持出用)。

装具の保管	87.9
装具の供給先	8.1
装具の交換場所	2.3
その他	1.7

(62) 災害時にどのような支援を受けたいと思われませんか (表 59)

「装具等の提供」が約5割、次に「装具の交換場所」が約4割となって大半を占めています。

<その他> ・ トイレが少ない。

表 59 【%】 n=会員 303 非会員 196 合計 499:複数回答

	会員	非会員	全体
装具等の提供	46.2	54.1	49.3
装具の交換場所	39.6	44.4	41.5
仲間同士の情報交換	13.5	1.0	8.6
その他	0.7	0.5	0.6

(63) 災害時にはどこに支援を求められますか (表 60)

一番が「医療機関 (医師/看護師)」、次に「市区町役場」、「装具販売店」、「装具メーカー」と続きます。

会員では「オストミー協会」が多いのですが、非会員は「医療機関 (医師/看護師)」に求めています。

表 60 【%】 n=会員 411 非会員 226 合計 637:複数回答

	会員	非会員	全体
市区町役場	23.1	23.5	23.2
医療機関 (医師/看護師)	23.4	39.8	29.2
装具メーカー	15.1	15.0	15.1
装具販売店	17.5	16.8	17.3
オストミー協会 (兵庫県支部など)	18.7	1.3	12.6
親戚/友人/知人	1.9	2.7	2.2
その他 (分からない)	0.2	0.9	0.5

(64) 「携帯セルフカード」を作成されていますか (表 61)

「カードの事は知らない」が約6割、「作成していない」が約3割でした。

表 61 【%】 n=会員 95 非会員 148 合計 358

	会員	非会員	全体
作成している	14.3	2.7	9.5
作成していない	40.5	20.9	32.4
カードのことは知らない	45.2	76.4	59.1

## (65) 災害対策について自治体やオストミー協会への要望

### 【会 員】

- ・災害の時はパニックになると思う。まずはオストミーは行く先を決めてほしい。常に頭に入れておきたいと思います。
- ・集団避難で団体の中でストーマの生活が皆に迷惑なくできるか心配です。
- ・病院関係や市町対応で避難場所を設置してほしい。
- ・自分で非常持ち出し用の装具をつくと、あれやこれやどうしても大きく重くかさばるものになってしまいます。最低限で、かつ十分なものをつくり販売してほしい。
- ・どのような種類でも手に入るように置いていてほしい。私の場合、合うものが多いですが手に入るまで日にちがかかるのが心配です、早急に。
- ・災害時のために装具を保管しているが、不足した時の補給が可能になるように対策を考えてほしい。
- ・災害の時、トイレが使用できないとき、また装具交換ができないとき、どこですればよいのか、非常に不安を感じます。
- ・インターネット以外にも情報を流してほしい。
- ・自治体で障害者専用相談所があれば良い。
- ・セルフカードを配布してほしい。
- ・装具の提供と装具の交換場所の確保に、装具メーカーや医療機関に働きかけて頂きたい。
- ・災害時は防災用に装具を持ち出す用意はしているが、不足した場合はどこへ行けば入手できるのか具体的な指示をお願いしたい。
- ・対策室等の場所、特に自治体における対応、所管を明確に。
- ・災害にあった時、ストーマをすぐに手配できるシステムを教えてください。連絡、情報。
- ・災害がとても恐ろしいです。何日か分け携帯していますが、オストミー協会に助けてほしいです。
- ・装具を市・区・町で保管してほしい。
- ・災害時は装具の持ち出しが十分にできないことが多いと思いますのでオストメイトの名簿などからきめの細かいフォローで援助（バックアップ）できる体制を取れる状態にしてほしい。
- ・使用する用具の確保が簡単にできるシステムの構築が必要です。
- ・装具提供時、自治体、協会のケアについてシステム化にできる体制を築いて欲しい。

### 【非会員】

- ・どこへ行けば確実に装具が手に入るか知りたい。
- ・災害時の対策等の情報を病院やメーカー等から流して欲しい。
- ・避難場所に配達して欲しい。
- ・避難場所を一般の人と分けて欲しい。
- ・装具の確保と提供を要望します。優先的に送付してほしい。
- ・入会してないから不明です。オストミー協会なんて何の役に立っているの？広報活動をやっているの。聞いた事ない。
- ・災害にあってしまった場合、もし自宅に残っている装具が少ない場合はとても不安ですので、連絡したら速やかにオストメイトに届けられる(安価にて)システムを希望します。

## 7. 老後の不安について

高齢化に伴って心配されるオストメイトの不安は何ですか（表 62）

「自分で装具が交換できなくなる」が45%と半数近くを占め、オストメイトの日常生活の上で大きな問題・悩みとなっています。

表 62

【%】 n=616: 複数回答

&lt;その他&gt;

- ・ 老後は全部の項が摘要する  
と考えられる。

自分で装具が交換できなくなる	44.6
周りに交換を頼める人がいなくなる	16.1
装具を買うことができなくなる	8.6
体調不良	13.5
がんの再発/転移	13.0
孤独	3.2
その他	1.0

(67) 自分でできなくなったとき、周りに世話をしてくれる人はいますか (表 63)

表 63

【%】 n=367

いる	54.8
いない	21.8
わからない	23.4

(68) 「いる」とお答えの方はどなたですか (表 64)

家族 (配偶者/親子兄妹) が圧倒的に多いことが分かります。

&lt;その他&gt;

- ・ 施設の職員。

表 64

【%】 n=326

家族 (配偶者/親子兄妹)	85.9
訪問看護師	4.1
介護ヘルパー	5.9
民生委員	0.5
親しくしている近所の人	0.9
その他	2.7

(69) 介護認定を受けておられますか (表 65)

「受けている」は17%で、「受けていない」との回答が83%でした。

表 65

【%】 n=326

受けている	17.2
受けていない	82.8

(70) 老後の不安解消について自治体やオストミー協会へのご要望をお書きください

## 【会 員】

- ・ オストメイトに対応できる病院が増加すること。
- ・ どの病院にも対応できる看護師が増加すること。
- ・ すべての看護師の学習、研修に、免許取得にもカリキュラム化してくれるよう働きかけること (※介護職員はもちろん)。
- ・ 情報を早く、正確に伝えてほしい。
- ・ 老後の不安、体調。
- ・ 私は現在 86 歳ですが、この状態で付き合い 6 年になりますが、人それぞれですが体のことで、人様に知られたら恥ずかしいとか、いろいろ考えたことはございません。命を頂いたのですから。
- ・ 毎日楽しく生活し、また人のため世の為、わずかですが心がけ過ぎさせて頂いております。



- ・老後の不安は何時もあります。自分で装具ができなくなったらどうしようと思っています。連れ合いが健常であれば良いのですが…、その先の事…。
- ・本人も家族も困ったことは気軽に相談できる所を見つけて心がけておきたいです。
- ・ヘルパーなど、介護の仕事に携わる人が装具取り換えができるようになることが望ましいです。
- ・いま、病院売店から取るようにしていますが、一人になるとそこまで取りに行くのが大変です。
- ・ストーマに対応できるケアマネージャーや看護師の増加を願います。
- ・いろいろな会員がおりますので感謝しております、よろしく願い申し上げます。
- ・世話をしてくれる配偶者が亡くなったりした場合、市町村福祉課や介護依頼等はどのように頼めばいいか？
- ・自治体の障害担当課等で、災害時を想定して装具、その他の供給、援助すべき対象者の名簿などの整備、その準備体制を具体的に整備しておいてほしい。
- ・私は子供に恵まれませんでした。一人娘の私は、今は父を見送るまでは生き延びるぞ！と気合を入れています。私たちのような障害者が安心して暮らせる施設の情報がほしいです。配偶者がおりますので今は安心ですがひとりになると心細いです。
- ・主人も高齢で、一度も装具交換をしたことがないので、もし私ができなくなった場合、どこに連絡をすれば良いのか？自治体に連絡すれば対応していただけるのでしょうか？
- ・配偶者等家族がいなくなったとき、ストーマ交換等の手助け、介護保険金を支払い中であるが交換等の手助けが可能か否か？
- ・装具交換して下さるヘルパーさんがおられるよう祈ります。
- ・老後の不安に対する情報、対応、現状等の記載、発信を多くしていただきたい。
- ・デイサービスを受けやすくしてほしいです。そこで装具交換してもらいたいです。
- ・パウチ等の交換を医療行為でなく、一般の普通の日常行為として認めてもらうように行政に働きかけて、安心した老後を送れるような組織づくりをしてほしい。
- ・簡単に装具交換が出来るワンタッチの装具があると幸せですが。
- ・自分でストーマケアが出来なくなった場合、85歳ぐらいで支援が受けられる制度や装具の改良、開発が早急に望まれます。
- ・認知症になった時心配である。ストーマの交換もできず、勝手に取ってしまったり、つけないで歩行することが不安となるからその対処方法を教えてください。どうすればよいでしょうか。
- ・介護を依頼する場合、自治体等連絡部所を明確にする必要がある。
- ・いろいろな情報を知らせる方法を考慮され、必要経費を出されても、安心する社会を造成するよう今後もよろしくお願い致します。
- ・オストミーの理解が一段と向上するように病院、施設などへ協力要請をお願いしたいと思います。
- ・看護師や介護ヘルパーへの働きかけ、指導の徹底をお願いしたい。何時まで一人でできるのか、いまはなんとかかなると心配しないようにしています。
- ・老後、自分で装具交換ができなくなった時は介護認定の要支援か要介護の中に条件づけられていると安心なのでその働きかけを。
- ・装具等災害対策として自治体、協会としてしっかりとシステムを構築していただけたら安心できる。
- ・家族で交換できなくなったとき、自治体から交換ヘルパーがあつたらなあと思います。
- ・兵庫県支部の利便性。

## 【非会員】

- ・常に連絡体制が取れればいいですね。
- ・装具の交換、介助の充実。
- ・障害者自立支援法など法律改正により、装具が公費負担になる事。
- ・一般的な病院に行っても排尿袋の交換位は出来るようになれば。
- ・自分でストーマ装具を交換できなくなった時、交換出来る人を派遣してほしい。
- ・どんな時でも困ったら受け入れてほしい。
- ・自分でできなくなった時、家族はいますが介護ヘルパーさんにして頂きたいと思います。
- ・協会の皆様方のご尽力のお蔭で装具の公費負担を感謝致しております。当初は高価な費用を20年以上も自己負担でした。有難うございました。
- ・パーキンソン病を患っていますので、ひとりになった場合は介護施設ではなく、療養型病院への入院を希望したい。
- ・生活用品の支給券の申請 etc 毎月の手続きが煩わしい。もっと簡単になるよう働きかけてほしい。
- ・体力がなくなり外に出られなくなり、人との交流がなくなった時の孤独はとてつらいと思います。気兼ねなく自分の体の事を話し、相談に乗ってくれる専門の方がおられたら嬉しいです。
- ・私81歳ですが、老後のことを考えると夜も眠れません。どうなるかと心配です。
- ・高齢化と共にいつ病院へ入院の必要があるかも分からない。しかし延命治療は不要と思考される。老後の不安は絶えず危機感として受け止めている。
- ・今は昔と違って医学も進歩しているけれど、昔人間の私には今の医学は先が怖い。

## Ⅲ. 考察

### 1. 調査方法

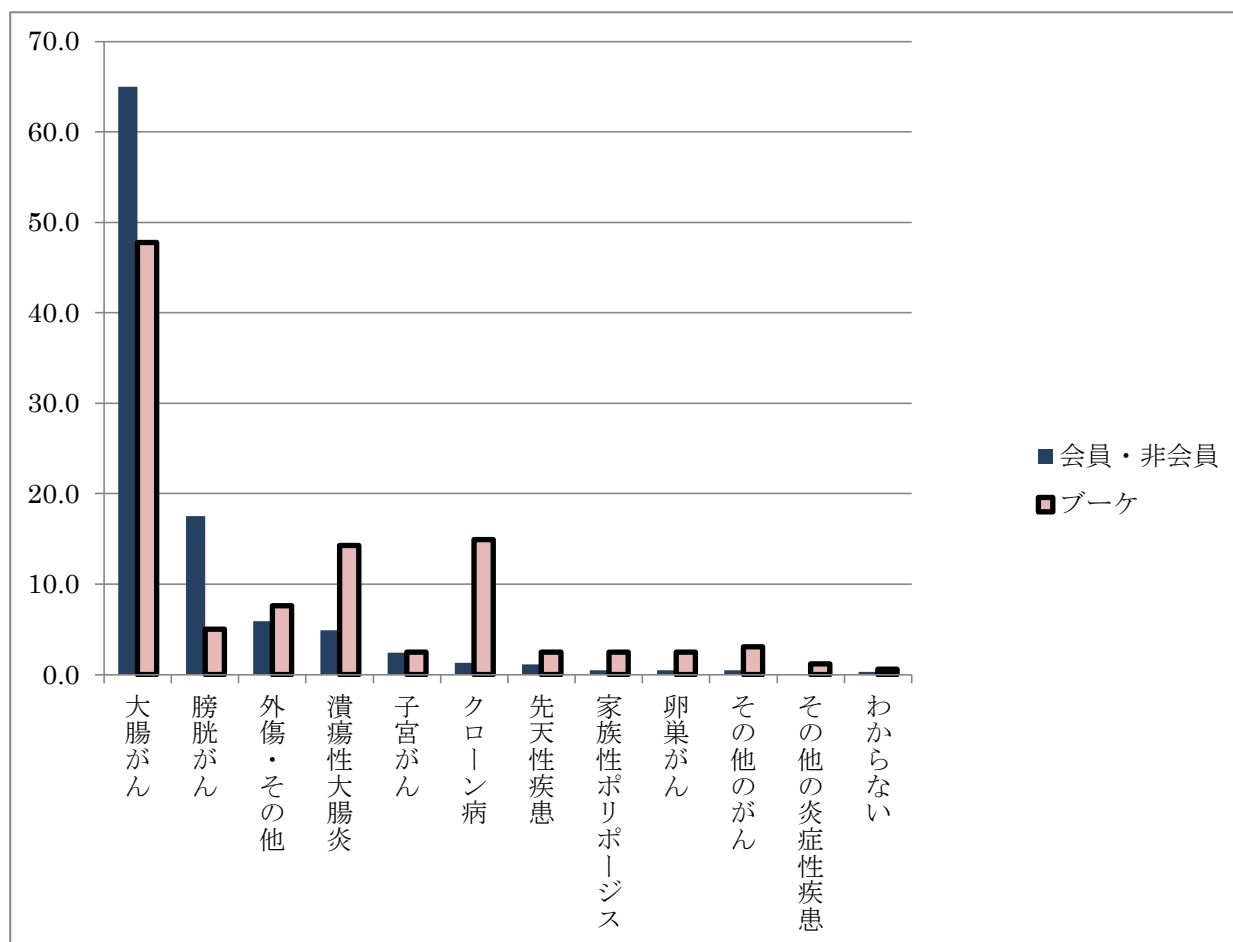
調査票は会員と非会員それぞれ500部に配布しました。非会員への配布時期は日常生活用品給付件数が多い10月に主として装具販売店経由で行い、会員には11月号会報に同封しました。このため配布時期に約1ヵ月の差が生じたので、一部の会員には調査票の二重配布があったと思われる、非会員の回収率が低かった要因の1つとも考えられますが、属性（性別、ストーマ種別、平均年齢）は本部統計と似通っているのでデータの的には問題が無いと考えられます。また、各設問に対して記入が無い項目がランダムにあり、やむを得ず%表示のデータについては母数をnとして各設問ごとに表示しました。

今後の調査には配布時期や設問を書きやすい内容に改める必要があります。

### 2. オストメイトの属性

ストーマになったきっかけの病気は会員、非会員とブーケ共に大腸がん（直腸がん）が最も多く、会員、非会員は膀胱がん、外傷・その他であるが、ブーケではクローン病、潰瘍性大腸炎と続きます。年齢別では70代が一番多く、続いて60代・80代の順で、一方ブーケでは40代・50代の順でした。

図1 ストーマの原因疾患



### 3. 日常生活上の問題

問題提起として「一人でストーマ管理が出来なくなった時の不安」がトップで次に「皮膚のただれ・かゆみ」「装具の漏れ」が日常の管理ケアに対して主な悩みとなっています。

困った事の原因に「外出先で」が58%で半数以上を占めており「トイレが見つからない」「友人と一緒に入浴出来ない」「突然音が出て困った」等、QOLに関わるオストメイトにしか分からない悩みであると感じます。日常の管理等を頻繁に話をしたり、交流できる場（小さな単位で）を作っていくことが大事です。

「オストメイトであることをどの範囲まで知られてもかまわないと思われますか」の問いに対し、「誰に知られてもかまわない」が4割弱で、本部統計の1.4%と大きな隔たりがありました。この回答からは地域性及び個人の意識の理解度によるものではないかと思われます。非会員の「家族だけにしておきたい」との回答も3割強ありました。この人達が協会へ加入し、研修会・懇談会で同じ悩みを持つ仲間達と気兼ねなく話す事で、毎日の生活が少しでも手術前の生活に戻る事が出来る事を望みます。

またストーマ外来を知っている人は非会員の70%に対して会員は89%と知っている人が多いことがわかります。半数以上の人を受診されていますがストーマ外来の数が少ないのが原因と考えられ、今回のアンケートでストーマ外来の設置要望が数多く寄せられています。誰でもかかりつけの医師が必要ですが、私たちオストメイトにはかかりつけの医師プラス、ストーマ外来が必要であることをアピールして、病院や行政に働きかけていくことが必要と考えます。

図2 オストメイトであることをどの範囲まで知られてもかまわないですか

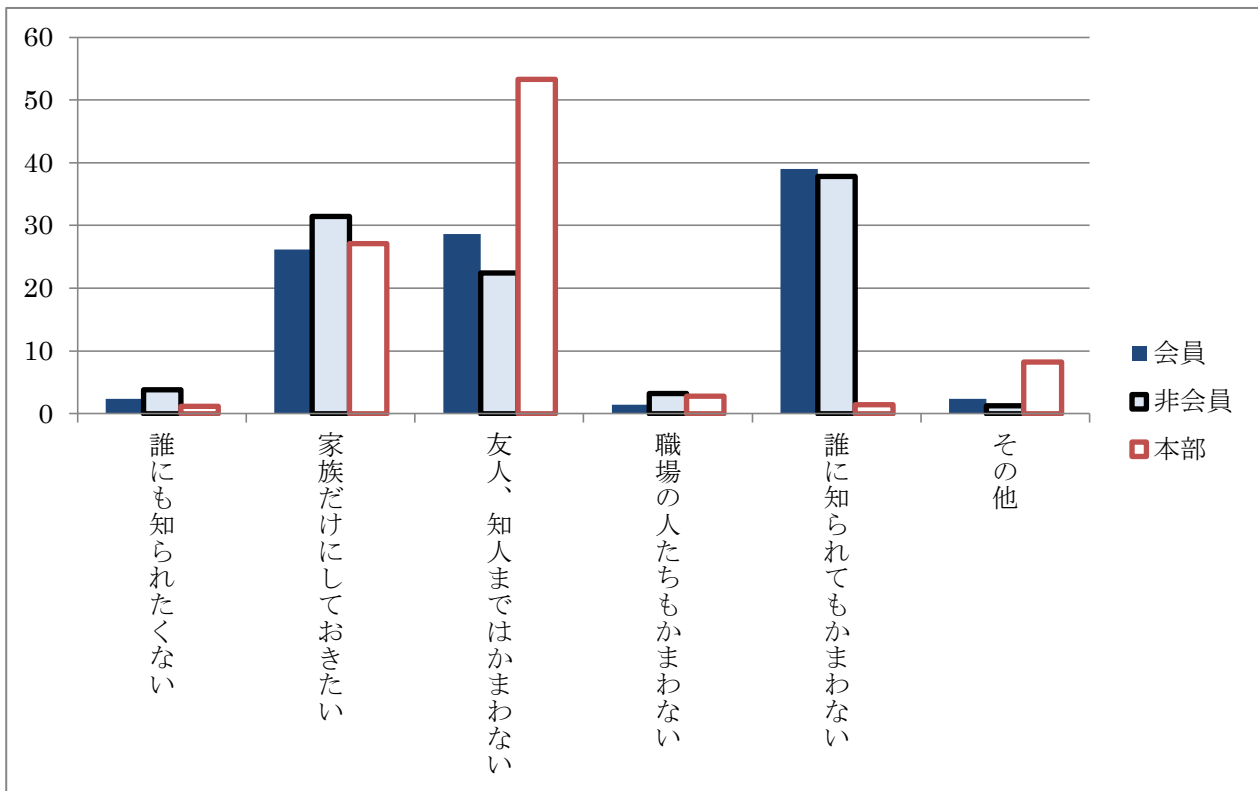


図3 ストーマ外来を知っていますか

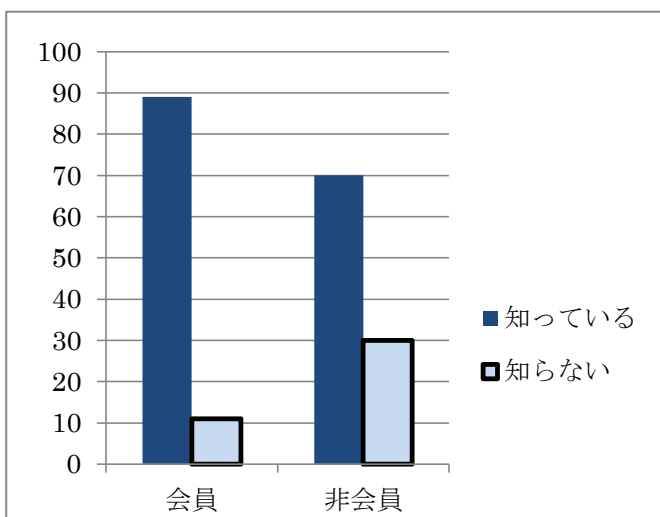
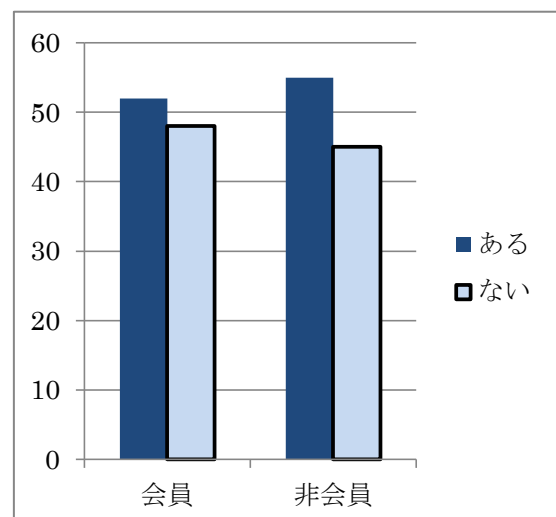


図4 ストーマ外来を受診したことがありますか



#### 4. ストーマ装具について

入院中から使用しているが多く、日常的に不便さがない限り、最初に使用した装具が継続して使用されています。「またサンプルを使用してみてよかった」と、「WOCNに勧められたから」が、「扱いやすい」と「皮膚に安心だから」に続いて、装具選びは慎重に行っているのがうかがえ、サンプル提供の必要性が感じられます。

「装具の満足度」は「満足」と「まあまあ満足」とで8割と高く、この事はメーカーの商品開発の結果、より良い製品作りに研究されたものと評価されます。製品への要望にも見られるように、隙間を埋めるパウダーよりスプレーのような製品の開発など一層の努力を望みます。

一方で不満の一番は値段が高いに始まり、臭い、漏れ、かぶれや溶けやすいなど価格や品質に対する不満になり、「消臭剤は一般の消臭剤と比較しても高い」「価格が異常に高い」「現在の半値あたりが適正だと思う」とのコメントがあり、長期的に円高が続いているのになぜ装具の価格が下がらないのかなど、オストメイトは誰しも不満に思っています。各国別の装具の価格を調べたり、多層ポリエチレンフィルムを使った他の製品と比較するなど客観的に調査するよう本部や多額の経費負担をしている行政に対して問題提起していきたい。

次に会員における装具の情報入手先のトップは会報との結果であるが、「オストメイトひょうご」には従来から装具メーカーに対する中立性を確保するため装具の情報は掲載しておらず、懇談会の報告内容などからうかがい知る程度で本部会報の広告が主たるものと考えます。今後は「オストメイトひょうご」にもメーカーの協力を得て新製品情報についてコンセプトや特徴、詳しい使い方を掲載することについて検討していきたいと思えます。

図5 装具選定の理由

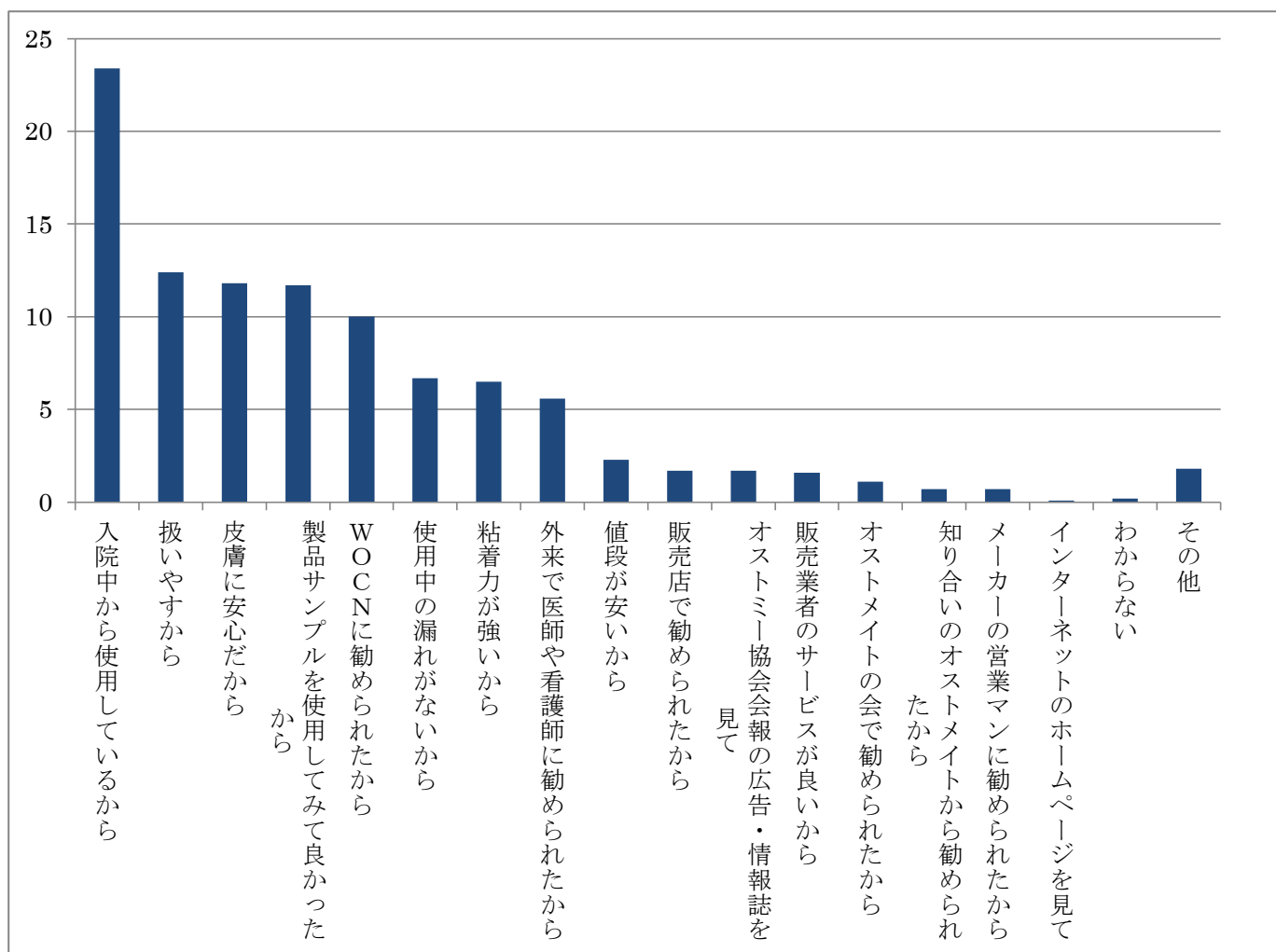
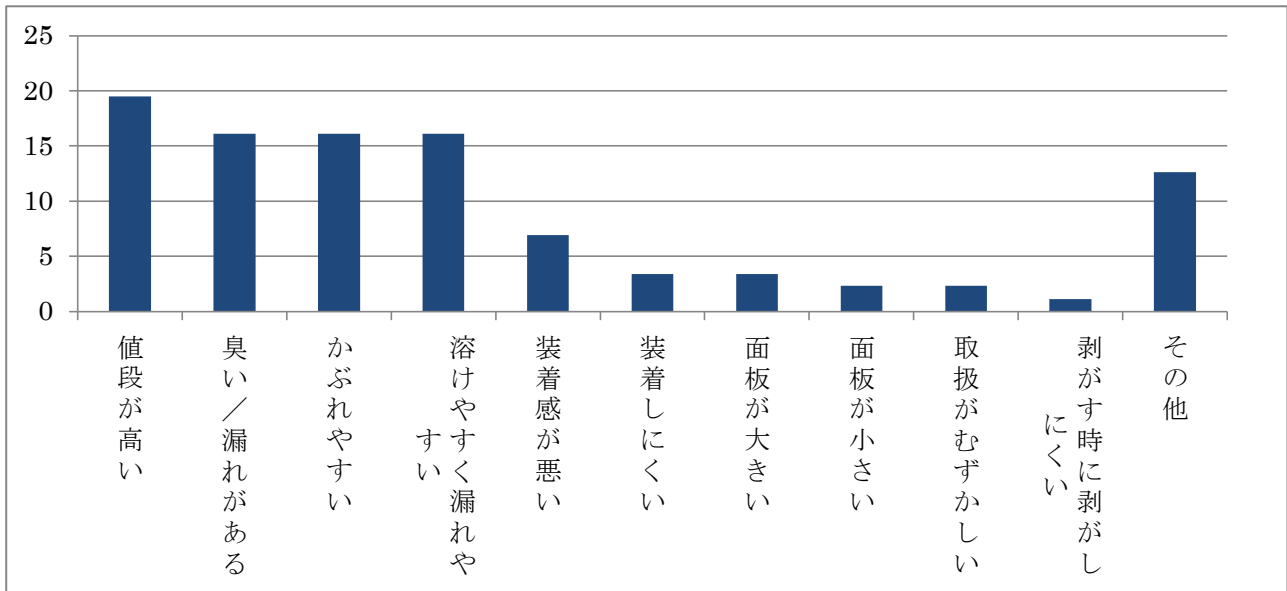


図6 不満の理由



### 5. オストミー協会について

今回の調査で約半数のオストメイトがオストミー協会そのものや、どのような活動をしているのかを知らないことが明らかになりました。この事実については重大に受け止めて、兵庫県支部が行ってきた活動を見直す契機として受け止めたいと思います。

一方でオストミー協会を知った理由のうち73%は病院と装具販売店であり、ポイントを絞ったきめの細かい広報活動が必要と考えられます。非会員が知りたい情報としては装具の新製品情報やストーマケアの情報が55%なので会報「オストメイトひょうご」の編集方針やホームページの掲載内容も併せて見直すこととしたいと考えます。

図7 非会員が入会しない理由

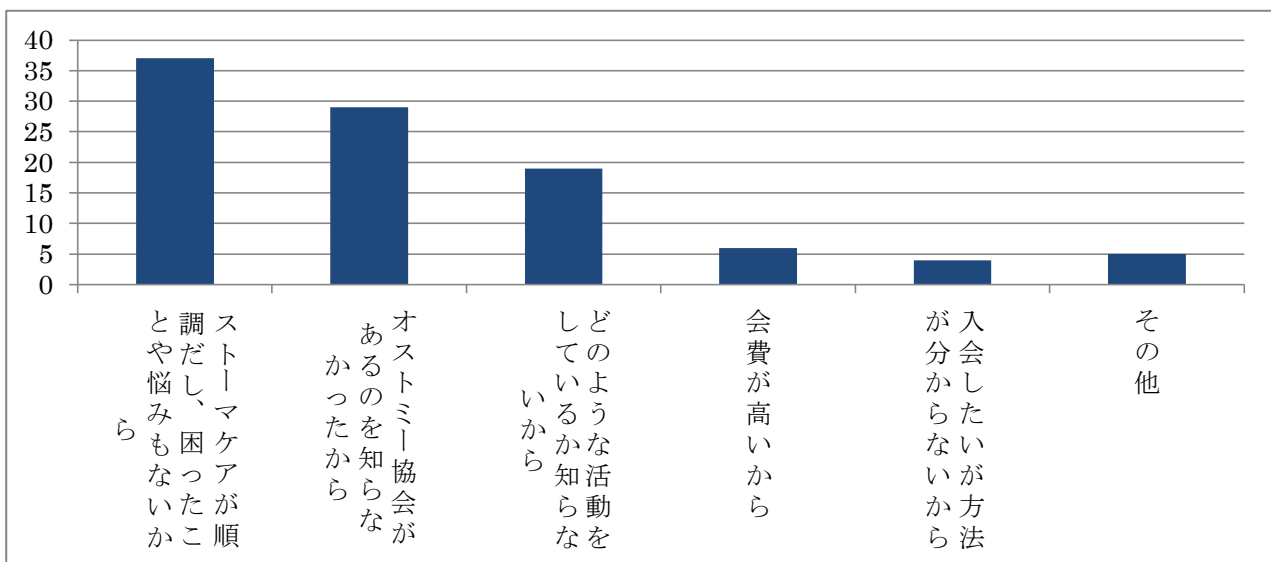
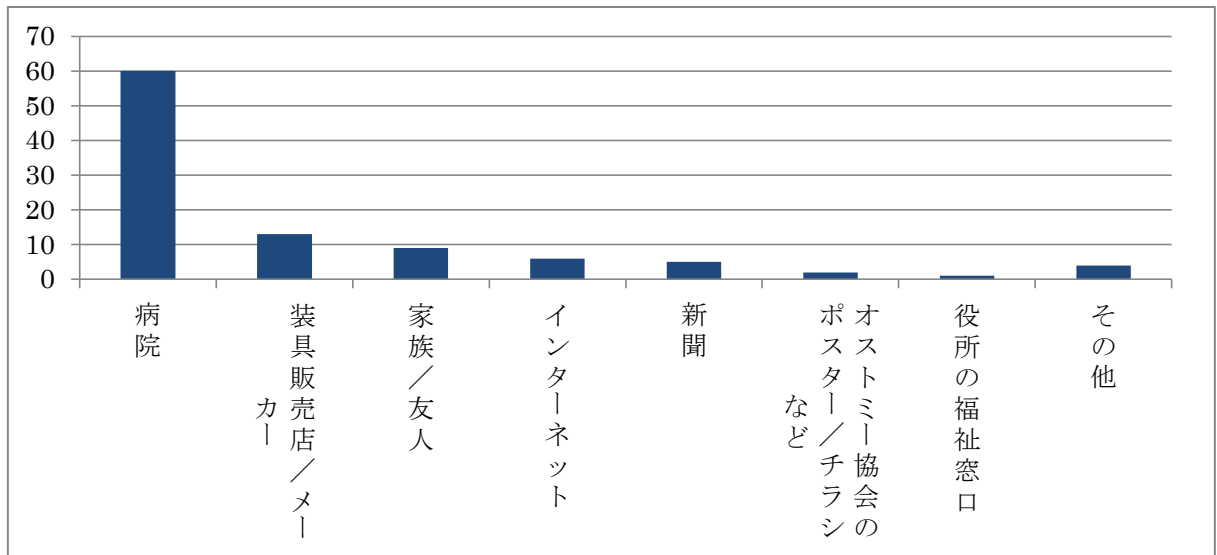


図8 オストミー協会を知った理由

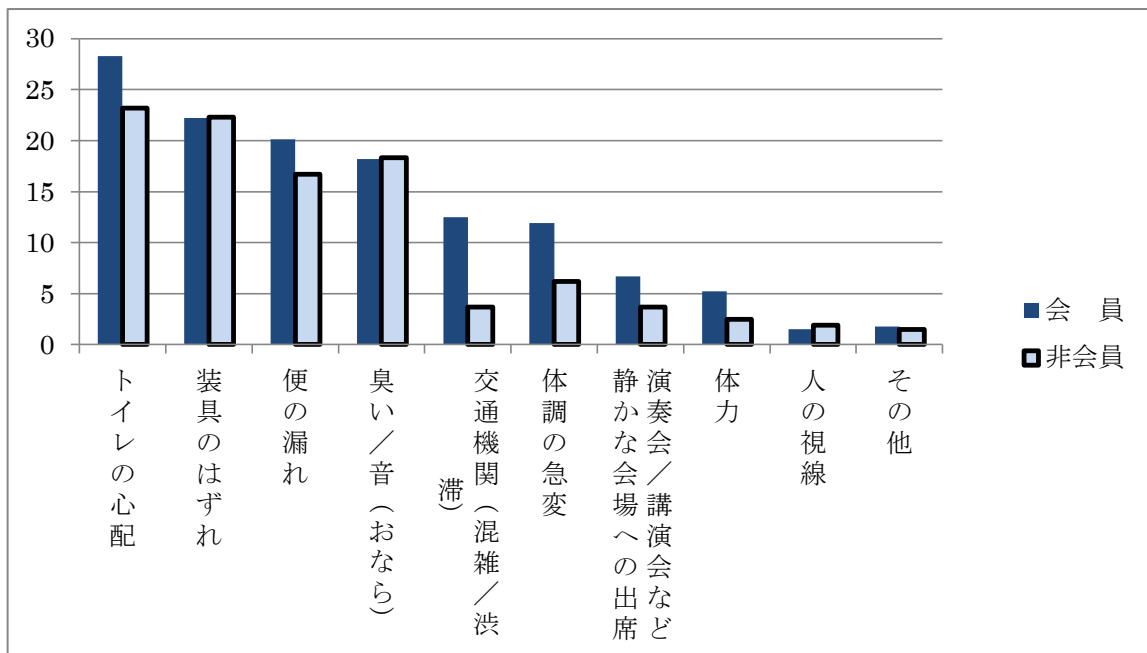


## 6. 外出時の不安や要望について

オストメイトにとって外出時の不安は9割の方が感じています。一番にトイレの心配を含めてストーマケアの不安が85%もあり、外出中にストーマの状態にいかにか敏感になっているかが、うかがわれます。オストメイトにとって唯一の社会資本であるオストメイト対応トイレの設置を継続的に進めていかなければなりません。

また、オストメイト対応トイレを利用したことが無い人が半数にのぼるので、設置場所や使い方の周知も継続して進めていく必要があります。

図9 外出時の不安



## 7. 非常災害時の対策について

阪神・淡路大震災も17年前の事となり、回答者はその後にオストメイトとなった人が多数を占めることから、“オストメイトになってから災害に遭った人”は13%にとどまりました。

災害に遭った人が困ったこととして、トイレ、水の確保とそれぞれ27.4%、ついで装具の確保23.1%、装具の交換場所が20%となりました。装具の保管を主とした災害対策をしている人は43%にのびますが、特にしていないと答えた人は半数を超えています。

“災害時に受けたい支援”として、装具の提供以外に装具の交換場所の要望が多く避難所に災害用の簡易オストメイトトイレを設置するなど、オストメイトにも配慮した福祉避難所などを行政に働きかけていかねばなりません。それと同時に、半数がしていないと回答した日頃から装具の個人備蓄などを勧めていく必要があります。

なお、支援を求める先のうち、自治体や医療機関は会員・非会員ともに上位を占め、オストミー協会は非会員で1.3%、会員においても18.7%と少ない数字となりました。東日本大震災において、被災地支部ではいち早く会員の安否確認とストーマ装具の手配ができましたが、非会員のオストメイトへ協会の支援を届けることは大変難しいことでした。当支部においても会員に登録していれば、不足するストーマ装具の供給やストーマのトラブル対処が容易になることを伝え、入会を呼びかけて行くことが必要と考えます。

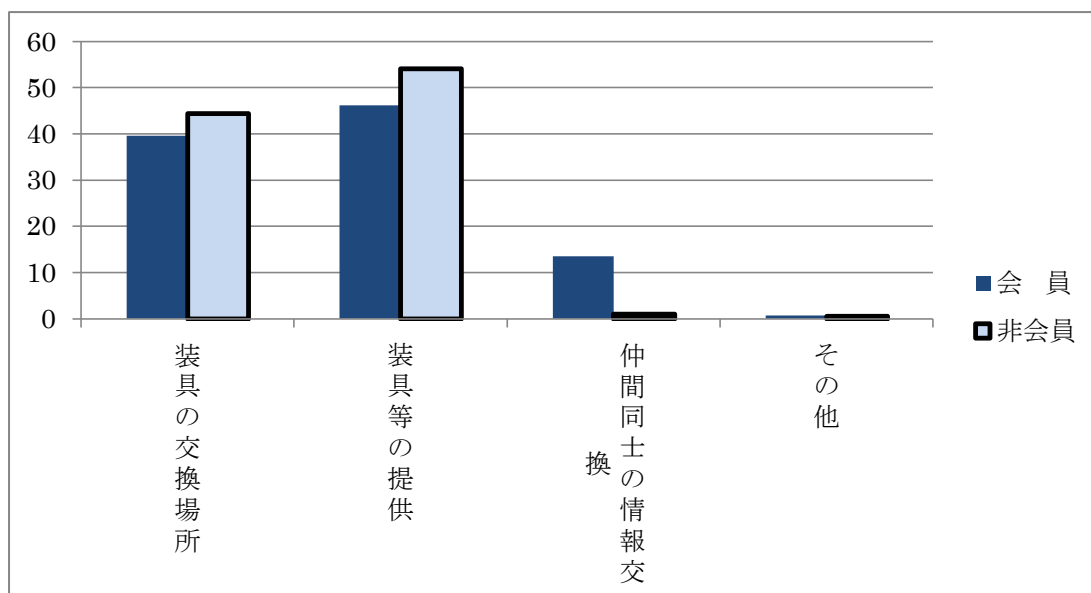
### オストメイトの災害対策時の心得として（自助）

- ◇1か月分の装具を持ち出せるようにしておく
- ◇常時2, 3枚の装具を携帯する
- ◇緊急持出品とする
- ◇自宅内外での分散保管
- ◇複数の装具タイプを使えるようにする
- ◇避難所に洗浄、処理用の水分携帯（1ℓ）

### また、オストミー協会の災害対策の課題として（互助）

- ◇ストーマ装具の早急な物資供給の実施
- ◇個人備蓄のための保管場所の確保
- ◇避難所での生活空間の確保（災害時のトイレ・風呂・装具交換時のプライバシーの確保）
- ◇福祉避難所の設置、造設
- ◇情報伝達・広報（自治体・医療従事者・介助・支援者への周知及び広報）

図10 災害時にどのような支援を受けたいと思われませんか





## 8. 老後の不安について

高齢化に伴い、心配されるオストメイトの一番の不安は「自分で装具が交換できなくなる」ことでした。自分でできなくなったとき、誰にしてもらおうかという問いでは「家族」が85.9%となりましたが、家族がいつまでも元気であるという保証はありません。昨年度「ストーマ装具の交換は医行為に該当しない」との厚労省見解が出されましたが、介護職による装具交換が直ちに可能になったわけではありません。

誰にも頼れなくなったときの装具交換について、相談先、依頼先がわからないなど、不安を抱えている人が多いということは、切実な問題であり、協会が取り組んでいる3つの不安解消のうちの1つでもある、「老後の不安」について、介護関係や地域社会との連携を図りながら、さらに力を入れていくべきだと考えます。

同時に、突然装具交換ができなくなることを想定し、その日のためにオストメイト自らの自助努力が大切なことをもっと啓発していく必要があります。

## IV. おわりに

今回のアンケート調査実施に当たっては、支部幹事会の決定に従って平成23年9月に5名の幹事によるワーキンググループを立ち上げ、70項目にわたる設問の選定からアンケート用紙の作成、同1,000部の印刷、配布と回収、そして集計、分析、製本にいたるまでの全過程を自らの手により半年足らずで行いました。

身体障害者認定やストーマ装具給付については本部アンケートでほぼ明らかになっているので、今回は専ら支部活動に対する具体的な要望と医療機関、ストーマ装具業者、それに行政当局に県内のオストメイトが何を望んでいるかを会員、非会員ほぼ同数に尋ねてみました。

すべて素人のボランティアによる手作業で、十分な調査とは言えませんが、報告の通り、予想以上に具体的かつ切実な要望が数多く出され、まだまだ解決しなければならない懸案の課題が山積されていることがあらためて裏付けられました。

設問のうち、記述部分についてはA4の紙面にして26ページもの経験や悩み、提案や要望が寄せられましたが、紙面の都合により一部分しか紹介出来なかった事をお詫びいたします。

支部としては、この貴重な調査結果を関係方面に広く公表しオストメイトの切実な声をご理解いただくとともに、要望事項の改善、向上に向けて全力を尽くしたいと考えます。

最後に、アンケートにご協力いただいた会員、非会員、「ミヤノ健康ショップ・モイヤン」はじめ装具販売会社、皮膚・排泄ケア認定看護師、医療従事者ほかの皆様から感謝と御礼を申し上げます。

## 「参考」

## オストメイト生活実態アンケート調査票

### 1. あなたご自身のことについてお尋ねします

(問1) 性別／年齢 男 ・ 女 (年齢 歳)

(問2) あなたのお住まい ( ) 市・区・町

(問3) 同居家族について

- ・配偶者と同居
- ・配偶者と配偶者以外の家族と同居
- ・配偶者以外の家族と同居
- ・一人暮らしなので同居家族はいない
- ・その他

(問4) 現在仕事をされていますか

- ・している
- ・していない → 無職・休職中・その他 ( )

(問5) オストメイトになられてから何年になりますか ( 年 カ月)

(問6) ストーマを造設することになった原因の病気は何ですか

- ・大腸がん (直腸がん／結腸がん)
- ・膀胱がん
- ・子宮がん
- ・卵巣がん
- ・その他のがん
- ・潰瘍性大腸炎
- ・家族性ポリポージス
- ・クローン病
- ・その他の炎症性疾患
- ・先天性疾患
- ・外傷
- ・その他 ( )
- ・わからない

(問7) あなたのストーマの種類は

- ・人工肛門 (コロストーマ) → 永久・一時的
- ・人工膀胱 (ウロストーマ)
- ・回腸 (小腸) 人工肛門 (イレオストーマ) → 永久・一時的
- ・人工肛門と人工膀胱 (ダブルストーマ) → 永久・一時的
- ・その他 ( )

### 2. 日常生活上の問題についてお尋ねします

(問8) いま抱えておられる生活上の問題や悩みがあればお聞かせ下さい

次の項目で当てはまる番号をいくつでも○で囲んでください。

- ・転移などを含む再発
- ・後期合併症
- ・装具の漏れ
- ・臭い
- ・皮膚のただれ、かゆみ
- ・性機能の低下や不全
- ・ストーマ管理が上手く出来ない
- ・家庭内や職場での人間関係
- ・災害時の装具の補給
- ・相談できる人が身近にいない
- ・一人でストーマ管理が出来なくなった時の不安
- ・経済的不安
- ・装具の費用負担額
- ・その他 ( )

(問9) 自分がオストメイトであることで困られたことがありましたか

- ・あった
- ・ない

(問10) 「あった」とお答えの方は、どのような場面で経験されましたか

- ・家庭や家族で
- ・職場で
- ・外出先で
- ・病院や施設で
- ・近所付き合いで
- ・その他 ( )

(問11) よろしければその内容をお聞かせ下さい

(問12) あなたはオストメイトであることをどの範囲まで知られてもかまわないと思われていますか。ひとつだけ選んでください。

- ・誰にも知られたくない
- ・家族だけにしておきたい
- ・友人、知人まではかまわない
- ・職場の人たちもかまわない
- ・誰に知られてもかまわない
- ・その他 ( )

(問13) 社会的にオストメイトを正しく理解してもらうために、どのような方法が望ましいと思われますか

- ・テレビ／ラジオ
- ・新聞
- ・ポスター／パンフレット
- ・インターネット
- ・自治体の広報誌／市民講座など
- ・病院での啓発
- ・その他 ( )

(問14) 手術後に定期的に検診を受けていますか

- ・受けている
- ・受けていない

(問15) 「受けていない」のはなぜですか

- ・健康に自信がある ・検診がこわい ・信用できない ・経済的理由 ・その他 ( )
- (問16) 医療機関に「ストーマ外来」があることをご存知ですか
- ・知っている ・知らない
- (問17) 「ストーマ外来」で受診されたことがありますか
- ・ある ・ない
- (問18) 「ストーマ外来」へのご要望があればお聞かせ下さい。

### 3. ストーマ装具についてお尋ねします

- (問19) 普段お使いのストーマ装具はなぜお選びになりましたか。その製品を使うように  
なられたきっかけを次の中からお選び下さい (〇はいくつでも)
- ・値段が安いから ・入院中から使用しているから ・皮膚に安心だから ・粘着力が強いから ・  
使用中の漏れがないから ・扱いやすから ・皮膚排泄ケア認定看護師 (WOCナース/E Tナ  
ース) に勧められたから ・外来で医師や看護師に勧められたから
  - ・オストメイトの会で勧められたから ・販売業者のサービスが良いから ・知り合いのオスト  
メイトから勧められたから ・販売店で勧められたから ・メーカーの営業マンに勧められたか  
ら ・製品サンプルを使用してみて良かったから ・オストミー協会会報の広告・情報誌を見  
て ・インターネットのホームページを見て ・わからない ・その他 ( )
- (問20) 普段お使いの装具について満足度をひとつだけお選び下さい
- ・満足 ・まあまあ満足 ・どちらともいえない ・やや不満 ・不満
- (問21) 「満足」「まあまあ満足」と答えられた方、その理由は何ですか (いくつでも)
- ・溶けにくく漏れがない ・面板が小さい ・面板が大きい ・かぶれが少ない ・剥がす時に  
剥がしやすい ・臭いが漏れない ・装着感がよい ・装着しやすい ・取り扱いが容易 ・長  
持ちする ・その他 ( )
- (問22) 「不満」「やや不満」と答えられた方の理由は何ですか (いくつでも)
- ・溶けやすく漏れやすい ・面板が小さい ・面板が大きい ・かぶれやすい ・剥がす時に剥  
がしにくい ・臭い/漏れがある ・装着感が悪い ・装着しにくい ・取扱いがむずかしい ・  
値段が高い ・その他 ( )
- (問23) 現在お使いのストーマ装具はどこで購入されていますか。
- 最も多く購入されているところを〇で囲んで下さい
- ・装具販売店 ・薬局 ・メーカーの直販 ・病院売店 ・わからない ・その他 ( )
- (問24) 装具は何日ぐらいで交換されていますか
- ・ワンピース ( 日 ) ・ツーピース ( 面板 \_\_\_\_\_ 日 / 袋 \_\_\_\_\_ 日 )
- (問25) 装具の交換は自分でされていますか
- ・自分で換えている ・時々家族に換えてもらっている ・毎回、家族に換えてもらっている ・  
その他 ( )
- (問26) 「家族に換えてもらっている」方はなぜでしょうか
- ・身体が不自由なため ・家族に知ってもらうため ・自分でできるが面倒 ・そのうち自分で  
も換えようと思っている ・その他 ( )
- (問27) ツーピースの場合、ストーマバッグ (袋) の取り換えはどうしていますか
- ・使い捨てにして新しいものに取り換えている ・便だけ捨ててバッグはそのまま数回使用して  
いる。 ・便だけ捨ててバッグはそのまま、またはすすいだり、洗ったりして数回使用してい  
る。 ・その他 ( )
- (問28) 「便だけ捨ててバッグはそのまま」または「すすいだり、洗ったりして数回使用している」  
方、その理由をお聞きかせください。

・清潔感を感じたり、臭いの心配がなく落ちつくから ・繰り返し使用できるのに捨てるのはもったいないから ・ストーマ装具の支給額が不足しているから ・その他 ( )

(問 29) ストーマ装具の情報は何を通じて入手されていますか

・オストミー協会のホームページを活用 ・会報 ・懇談会／研修会 ・かかりつけの医療機関／看護師 ・オストメイト仲間 ・販売店 ・特に入手はしていない ・情報を入手したくてもできなくて困っている ・その他 ( )

(問 30) ストーマ装具の販売店やメーカーに対して価格・品質・アイデア等ご要望、ご提案がありましたら、具体的にお聞かせ下さい

#### 4. オストミー協会についてお尋ねします

(問 31) あなたはオストミー協会の会員ですか ・はい ・いいえ

(問 32) 「いいえ」とお答えの方にお聞きします。入会されない理由は

・会費が高いから (入会金 1000 円、年会費 3600 円) ・ストーマケアが順調だし、困ったことや悩みもないから ・どのような活動をしているか知らないから ・入会したいが方法がわからないから ・オストミー協会があるのを知らなかったから ・その他の理由 ( )

(問 33) 会員の方にお聞きします。オストミー協会をどうしてお知りになりましたか

・病院 ・装具販売店／メーカー ・インターネット ・家族／友人 ・オストミー協会のポスター／チラシなど ・新聞 ・役所の福祉窓口 ・その他 ( )

(問 34) 会員の方にお聞きします。オストミー協会に入られてよかったですか

・よかった ・まあまあ良かった ・どちらでもない ・あまり良くなかった ・良くなかった ・その他 ( )

(問 35) 「よかった」「まあまあ良かった」方、または「よくなかった」「あまりよくなかった」方は、それぞれどのような点でしょうか。ご自由にお書き下さい。

(問 36) 兵庫県支部の会報「オストメイトひょうご」についてお聞きします

・いつも読んでいる ・読んだことがある ・見たことがない

(問 37) お読みの方にお聞きします。会報を読まれてのご感想は

・満足 ・やや満足 ・どちらでもない ・やや不満 ・不満 ・わからない ・その他 ( )

(問 38) インターネットは利用されていますか

・利用している ・利用していない ・家族が利用して必要な情報を教えてくれる

(問 39) 「利用している」方はオストミー協会本部や県支部のホームページを

見られますか

・よく見る ・見たことがある ・見たことがない

(問 40) ご覧になった方の満足度は

・満足 ・やや満足 ・どちらでもない ・やや不満 ・不満

(問 41) 会報やインターネットではどういったものをご覧になりたいですか

・ストーマケアの情報 ・オストメイトの体験談 ・福祉情報 ・装具の新商品情報 ・研修会等の講演内容 ・相談／悩みのQ&A ・その他 ( )

(問 42) 兵庫県支部主催の研修会や体験懇談会、相談会に参加されたことがありますか

・参加したことがある ・参加したことがない ・知らない

(問 43) 参加したことがある方にお聞きします。参加してよかったですか

・よかった ・まあまあ良かった ・どちらでもない ・あまり良くなかった ・良くなかった ・  
その他 ( )

(問44) 参加された方は何でお知りになりましたか

・個人宛の案内状 ・支部会報 ・ホームページ ・病院/WOCナース ・装具販売店  
・新聞 ・役所の広報誌 ・福祉窓口 ・その他 ( )

(問45) 参加された印象はどうでしたか

・よかった ・まあまあよかった ・あまりよくなかった ・よくなかった ・とくに感想はない  
・その他 ( )

(問46) 今後の研修会や体験懇談会にはどのようなことを望めますか

・内容のレベルアップ ・講演内容の拡充 ・個別相談の強化 ・参加者全員がもっと発言できる  
時間がほしい ・ストーマの種別に分けた細かな内容にしてほしい b ・もっと回数を増やし開催  
地域を広げてほしい

・いまのままでよい (特に要望はない) ・その他 ( ) (問47)

研修会、懇談会のほか、よろず相談室、電話相談、ストーマ相談室、もくれんの会、

日帰り/一泊旅行等を行っていますが、ご存知ですか

・知っている ・参加したことがある ・知らない

(問47) 研修会、懇談会のほか、よろず相談室、電話相談、ストーマ相談室、もくれんの会、

日帰り/一泊旅行等を行っていますが、ご存じですか

・知っている ・参加したことがある ・知らない

(問48) 「知っている」「参加」された方は次のどの行事ですか (いくつでも)

・よろず相談室 ・電話相談 ・ストーマ相談室 ・もくれんの会 ・日帰り/一泊旅行  
・その他 ( )

(問49) 参加された印象はどうでしたか

・よかった ・まあまあよかつ ・あまりよくなかった ・よくなかった ・とくに感想はない ・  
その他 ( )

(問50) その他、オストミー協会 (兵庫県支部) へのご要望、ご意見をお持ちでしたら  
ご自由にお書き下さい

--

## 5. 外出時の不安や要望についてお尋ねします

(問51) 外出時に不安を感じることはありますか

・常に不安を感じる ・少し不安を感じる ・時々不安を感じる ・不安を感じない

(問52) 「不安を感じる」方はどのようなことに不安を感じておられますか (いくつでも)

・トイレの心配 ・装具のはずれ ・臭い/音 (おなら) ・便の漏れ ・人の視線  
・体力 ・体調の急変 ・交通機関 (混雑/渋滞) ・演奏会/講演会など静かな会場への出席  
・その他 ( )

(問53) オストメイト対応トイレをご存知ですか

・知っている → ・よく利用する ・時々利用する ・利用したことがない  
・知らない

(問54) 「利用したことがない」方にお聞きします。利用されない理由は

・使用時間が長くなるのでドアの外が気になるから ・必要な時にオストメイト対応トイレの場  
所がわからないから ・オストメイト対応トイレの使い方がわからないから ・排泄の処理は一  
般のトイレで処理できるから ・外出中に困ったことがないから ・その他 ( )

(問55) オストメイト対応トイレはもっと多くの場所に設置してほしいと思われませんか

・はい ・いいえ ・わからない

(問 56) 「はい」の方はどのような場所にご希望ですか (いくつでも)

・駅 ・公共施設 ・公園 ・繁華街 ・学校 ・病院 ・娯楽施設 ・行楽地 ・駐車場  
その他 ( )

(問 57) 外出時の不安解消について自治体やオストミー協会へのご要望をお書き下さい

## 6. 非常災害時の対策についてお尋ねします

(問 58) オストメイトになってから災害にあわれたことはありますか

・ある → いつ、どのような災害ですか ( ) ・ない

(問 59) オストメイトとして災害時に困られたことは何ですか

・装具の確保 ・装具の交換 ・トイレ ・水の確保 ・その他 ( )

(問 60) 災害時を想定した装具の対策をされていますか

・している ・特にしていない ・その他 ( )

(問 61) 「している」方はどのような対策ですか

・装具の保管 ・装具の供給先 ・装具の交換場所 ・その他 ( )

(問 62) 災害時にどのような支援を受けたいと思われませんか

・装具の交換場所 ・装具等の提供 ・仲間同士の情報交換 ・その他 ( )

(問 63) 災害時にはどこに支援を求められますか

・市区町役場 ・医療機関 (医師/看護師) ・装具メーカー ・装具販売店 ・オストミー協会 (兵庫県支部など) ・親戚/友人/知人 ・その他 ( )

(問 64) 「携帯セルフカード」を作成されていますか

・作成している ・作成していない ・カードのことは知らない

※「セルフカード」とは自分の住所、連絡先、ストーマの種類、ストーマのサイズ、保険番号、受診している病院・手術を受けた病院などを記したものです

(問 65) 災害対策について自治体やオストミー協会へのご要望をお書き下さい

## 7. 老後の不安についてお尋ねします

(問 66) 高齢化に伴って心配されるオストメイトとしての不安はなんですか

・自分で装具が交換できなくなる ・周りに交換を頼める人がいなくなる ・装具を買うことができなくなる ・体調不良 ・孤独 ・がんの再発/転移 ・その他 ( )

(問 67) 自分でできなくなったとき、周りにどなたか世話をしてもらえる人はいますか

・いる ・いない ・わからない

(問 68) 「いる」とお答えの方はどなたですか

・家族 (配偶者/親子兄妹) ・訪問看護師 ・介護ヘルパー ・民生委員 ・親しくしている近所の人 ・その他 ( )

(問 69) 介護認定を受けておられますか、

・受けている (要介護度は該当するところを○で囲んでください)

要支援 1 要支援 2 要介護 1 要介護 2 要介護 3 要介護 4 要介護 5

・受けていない

(問 70) 老後の不安解消について自治体やオストミー協会へのご要望をお書き下さい

◎最後までご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケート用紙は 11月30日 ごろまでにご投函ください